

# 令和3年度高齢者生きがいづくり・生活支援活動人材育成等事業 フォローアップ研修会 実施報告（HP版）

高齢者生きがいづくり・生活支援活動人材育成等事業実践講座等の受講者が、活動等を始める際の課題や実際の活動等で生じている課題について、情報の共有や整理、解決策等の検討を行い、今後の活動の推進や向上に資するため、基調講演とグループワークから学びました！今年度はコロナ禍のためオンラインも併用して開催。

前半の基調講演では、「With コロナ 逆境でも支え合いを仕掛ける・広げる・楽しむ秘訣とは」と題しお話いただきました。医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される仕組みづくりや地域住民の互助を育む地域づくりが大事であること、コロナ禍でも活動を変容させて行動し続けた住民主体の支え合い活動のたくさんの事例から多くのヒントをいただきました！後半のグループワークでは、今年度の実践をふりかえり、発想の転換でこれからの活動を考えていきました。ジャムボードというWeb ツールを使い、コロナ禍の活動成果や、これから取り組みたい多彩なアイデアや想いあふれる活動が見える化され、有意義な時間となりました！

## 基調講演講師

高崎市第1層生活支援コーディネーター 目崎智恵子氏  
ファシリテーター  
逢いの蔵共同代表 堀川敬子氏

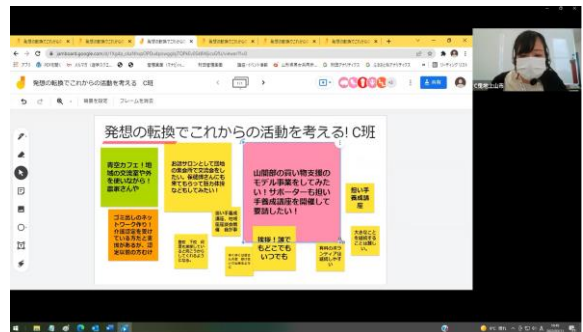
日時：3月9日（水）13時～16時15分

会場：オンライン Zoom

参加：40名



基調講演の様子



グループワーク発表の様子



参加者の様子



目崎氏



堀川氏

\*\*\*\*\* 参加者 VOICE \*\*\*\*\*  
 ・参考になる取組がたくさんありました！歩みを止めるのではなく、この状況にあった新しい形を取り入れて活発に活動していこうと思いました。  
 ・“小さなことの積み上げが大切、すぐに結果は出ない。”の言葉を胸に日々業務に励みたい。  
 ・今年度は何も出来なかったと思い込んでいたが、微速ながら取り組んでいることを確認できました。今後の活動についても、したいことや出来ることを確認できて、参加してよかったです。  
 ・ジャムボードを使っただけのGWは参加型のように臨場感があり、使いこなせると良いと思いました。やりたいことが見える化されてよかったです。 ※この事業は県の委託を受け実施しました。